



これからの 新型コロナ対策 について



だな たけし
産業医 田名 毅
首里城下町クリニック

新型コロナの感染拡大防止のため、3月から中止していました当院の地域むけ医療講演会を、当所的那覇市保健所所長 仲宗根正先生の代わりに、私が「これからの新型コロナ対策について」と題し、YouTubeのライブ配信で再開しました。中部病院の高山義浩先生から資料を提供していただきましたのでご紹介します。

1、 沖縄県における新型コロナ対策の目標と基本戦略と流行シナリオ

2つの目標

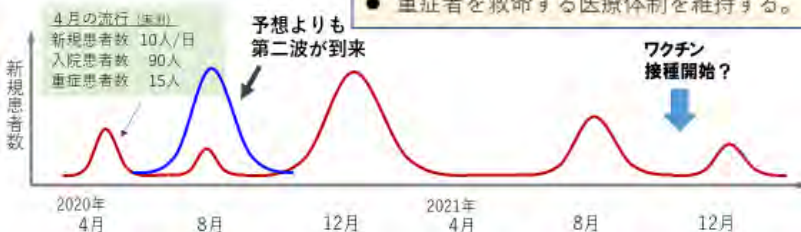
- 医療体制を維持し、死亡者数を減らす。
- 県民生活に及ぼす影響を最小に留める。

5つの基本戦略

- 県内へのウイルス持ち込みを阻止する。
- 感染拡大を抑制し、早期に封じ込める。
- 検査体制を維持し、流行状況を把握する。
- ハイリスク者を守り、重症化を予防する。
- 重症者を救命する医療体制を維持する。

流行シナリオ

- ウイルスの持ち込みについて早期に探知し、周辺の行動制限により封じ込める。
- しかし、地域的流行へと発展することが年に数回は認められ、そのたびに医療体制を維持しながら重症者の救命に力をそそぐ。
- 県民はハイリスク者を守り、重症者を出さないように協力する。そして、不要不急の外出自粛や渡航自粛に協力して、地域での流行を収束させる。
- ワクチン供給がはじまり、感染を逃れたハイリスク者への接種により、重症者の発生が減少する。

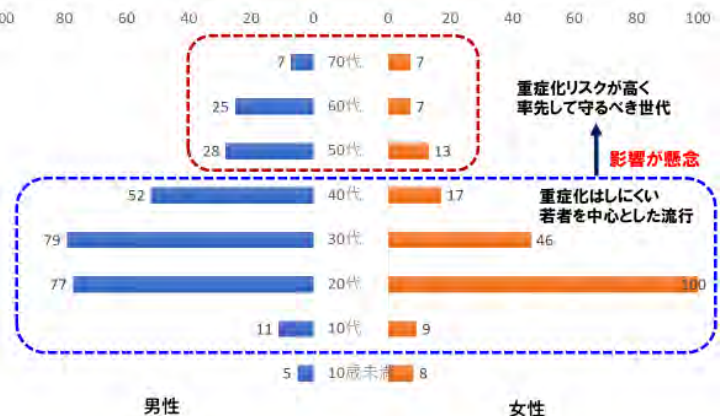


2、 沖縄県における感染者の動向 性・年齢階級の比較

2020年2月1日から6月30日まで



2020年6月1日から7月30日まで(確認中を除く)



6月末までは、重症化リスクの高い50代以上の感染者が多かったのに対し、6、7月に限定すると、明らかに重症化しにくい40代以下、特に20代・30代を中心に流行しているのがわかります。今後は若い世代からの影響が懸念されます。重症化リスクの高い年代を率先して守ることが重要です。

3、全国における年齢階級別症例(感染者)数と致命率・重症率



厚生労働省：新型コロナウイルス感染症の国内発生動向（令和2年7月29日18時時点）

全国的にも若者に流行しており、高齢になるほど死亡率は高くなります。特に60代からは右肩上がりです。逆に重症化率は60代からは下がる傾向にあります。

4、県民へのメッセージ

1. 感染症の拡大を防ぎましょう。不要不急の外出を自粛し、やむを得ず外出するときはマスクを着用し、手洗いを心掛けてください。とくに、**多人数が集まるイベントや宴会を開催しない**でください。
2. 若者たちの多くは軽症で回復しますが、高齢者や基礎疾患を有する方にとっては命に関わる病気です。こうした**リスクの高い人たちへの面会をできるだけ控えて**ください。また、流行している都市部から地方への不要不急の移動も控えてください。
3. **症状がある方は、外出を控える**ようにし、学校や仕事を休んでください。高齢者や基礎疾患を有する方は放置することなく、かかりつけ医に相談して受診方法の指導を受けてください。かかりつけ医のいない方は、コールセンターに電話をかけて相談してください。
4. 一人ひとりが協力することで、この感染症を早く抑え込むことができます。そうすれば、多くの命を守ることができるだけでなく、県民生活を早期に再開させることにも繋がります。



STOP

5、現在の検査体制について

(1) 新型コロナ感染症が疑われる場合

- ・流行地域に渡航したのちに
 - ・流行地域で外食したのちに
 - ・感染した人と濃厚接触したのちに
- 風邪症状、発熱がある



・ ・ ・ まずはコールセンターに電話

- ・ 必要と判断された場合は医療機関で行政検査の手配
 - ・ かかりつけ医に相談するようにと指示
- かかりつけ医の紹介で鼻咽頭ぬぐい液によるPCR検査の手配

(2) 新型コロナ感染症に今かかっていないことを調べたい

- ・ 唾液PCR検査
- 沖縄県内で100カ所程度、実施出来る医療機関があります
- 那覇市医師会検診センター（8/13より開始）
 - 中部地区医師会検診センター
 - 北部市区医師会検診センター





198回 首里城下町クリニック地域むけ医療講演会

テーマ：在宅医療の現状と今後について

日時：令和2年9月9日（水）午後7時

場所：首里城下町クリニック第一

YouTube ライブ配信のみ

講師：医療法人 真成会 ゆずりは訪問診療所

院長 屋宜 亮兵 先生



首里城下町クリニック『働く人健康支援室』は、

あなたの **相談窓口** です！



産業医・内科医
高血圧が専門です
田名 毅

相談窓口

産業医は、あなたの職場とそこで働く人々の心とからだの健康を支援します。

★訪問日を設けている事業所の職員は、お気軽に訪問日をご活用下さい。

★クリニック内の『働く人健康支援室』では健康相談を行っています。

事前にお電話の上、いらしてください。

★クリニック内で産業医との面談は診療の合間となりますが可能です。

事前にお電話くださり働く人健康支援室で“産業医との面談”とお声掛けください。診察や検査の必要がない限りは無料です。

★その他、電話やメール相談も随時行っています。



保健師・産業カウンセラー
キャリアカウンセラー
認定産業看護師 田名彩子



保健師・産業カウンセラー
キャリアカウンセラー
與儀雅代



看護師 衛生管理者
糖尿病療養指導士
新垣朋子



認定産業看護師
山城愛子



連絡先

首里城下町クリニック 働く人健康支援室
098-885-5000

携帯 080-4312-9200(田名彩子)

メール sien@sjc.dr-clinic.jp(働く人健康支援室)

プライバシーは守ります。

お気軽にご利用下さい！